

「自転車市民権大討論会2014」を開催いたしました！

日 時：2014年2月18日（火）13：30～16：00

会 場：赤坂センタービル2階会議室（東京都港区元赤坂1-3-13）

参加者数：70名

第一部／大討論会 自転車は環境や健康の観点から利用者が増加していますが、自転車走行空間が十分に整備されておらず、かつ自転車が守るべきルール・マナーが十分認知されているとは言い難い状況であり、社会的課題となっております。こうした中、自転車を安全かつ快適に利用できる環境づくりを目指す活動として、利用者自ら守るべき原則を定め自転車の市民権を確立するために何が必要かなど、有識者を招いた『大討論会＝パネルディスカッション』を「ひとにやさしい自転車環境（歩道に絞った討論）」をテーマとして開催いたしました。



<出演者の皆様>

第二部／署名セレモニー 2009年から日本自転車普及協会では「自転車市民権宣言」という10箇条の約束を示して、自転車の市民権を認めてもらうために、自転車利用者が守るべきこと、そして自転車の利用環境を良くするために要望していきたいことについての賛同署名を集めてきました。前回、2012年に開催しました大討論会で、約15,000件集めた署名用紙を自転車活用推進議員連盟（岩城事務局長）にお渡しするセレモニーを行いました。今回、一つの区切りとしまして、署名件数が目標としておりました、30,000件、本日までのトータル件数31,443件集まりましたので、自転車利用者の切実な声として、自転車活用推進議員連盟に受け止めていただきたい、なんとか実現に向けてご尽力いただきたい、とお願いするセレモニーを行いました。



<日本自転車普及協会石黒会長より、自転車活用推進議員連盟の岩城事務局長・小泉幹事に署名用紙を手渡しました>

<出演者全員で記念撮影>